

平成13年度三重県公共事業再評価箇所一覧表

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
						目標年	用地費	進捗率				
河川事業	1	二級河川笹笛川 統合河川整備事業	明和町		【事業概要】 全体延長 3,380m Q = 140m ³ /s 築堤工L = 3,380m、護岸工L = 1,300m、橋梁12基、井堰2基、落差工3基	H4	3,070	50%	築堤・河積拡大は国道から1,100m区間が暫定完了し治水安全度が向上した。	・流域内では、文化庁の補助を受け、斎宮跡歴史ロマン再生事業が実施されている。 ・地域では早期改修を強く要望しており、明和町河川改修促進協議会が結成されている。 ・改修区間に井堰・橋梁が多く、改築及び統廃合の調整に期間を要している。	B/C 21.02 再生材、ゴム堰の採用による基礎工の小型化、自然に配慮した川づくりへの見直しによりコスト削減に努める。	現況の治水安全度は、1/1程度と低く、費用対効果の面からも整備効果が高く、継続して事業の推進を図る。
					2,130		44%					
					【事業目的】 河積を拡大し、治水安全度を向上し、浸水等の被害を防止する。 (1/1 1/30)	H23	940	62%				
	2	二級河川相川広 域基幹河川改修 事業	津市 久居市		【事業概要】 全体延長 8,079m 相川 延長 6,475m、Q = 450m ³ /s 築堤3,600m、護岸5,400m、橋梁15基、堰2基 天神川 延長1,604m、Q = 90m ³ /s 築堤1,300m、護岸1,600m、橋梁11基、堰1基	H3	16,930	16%	相川 中下流域の用地買収を実施。下流部の耐震対策のための地盤改良を実施。 天神川 本川合流部から市道までの800mが完了し、治水安全度が向上。	・流域内では、住宅団地等の開発が進行し、洪水流出が早まっている。 ・地元では、事業期同盟会、事業促進協議会が結成され、河川改修に対し強い要望がある。 ・ほぼ2年に1回の頻度で災害が発生。 ・用地買収等に時間を要している。	B/C 9.80 再生材、広幅鋼矢板の使用、ゴム堰の採用による基礎工の小型化、自然に配慮した川づくりへの見直しによりコスト削減に努める。	現況の治水安全度は、1/2程度と低く、費用対効果の面からも整備効果が高く、継続して事業の推進を図る。
					9,830		15%					
					【事業目的】 河積を拡大し、治水安全度を向上し、浸水等の被害を防止する。 (相川 1/2 1/100) (天神川 1/1 1/50)	H45	7,100	18%				
	3	一級河川名張川 広域一般河川改 修事業	名張市		【事業概要】 全体延長 2,300m Q = 710m ³ /s 築堤2,410m、護岸2,410m、橋梁3基	H3	1,730	13%	用地買収を実施中であり、下流部の狭窄部である布瀬橋付近まではほぼ完了。	・氾濫域には、小学校、保育所、郵便局、駐在所等の重要な公共施設がある。 ・今後漁業組合との調整が必要。	B/C 1.89 再生材や現場発生材の使用、自然に配慮した川づくりへの見直しによりコスト削減に努める。 また、橋梁の統廃合を図る。	現況の治水安全度は、1/5以下と低く、費用対効果の面からも整備効果が高く、継続して事業の推進を図る。
					1,590		6%					
					【事業目的】 河積を拡大し、治水安全度を向上し、浸水等の被害を防止する。 (1/5 以下 1/20)	H25	140	86%				

平成13年度三重県公共事業再評価箇所一覧表

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用対便益分析結果・コスト縮減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見直し	
						採択年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
						目標年	用地費	進捗率				
河川事業	4	二級河川前川統合河川整備事業	阿児町		【事業概要】 全体延長 1,120m Q = 105m ³ /s、築堤820m、 護岸980m、橋梁3基、水門1基	H3	2,240	70%	下流から築堤、護岸整備及び橋梁の架替を進め、築堤、護岸は右岸側が960m、左岸側は900mが完了。	・流域内で宅地開発が進んでいる。 ・今後、漁業組合との調整が必要。	B / C 19.90 再生材や広幅鋼矢板の使用、自然に配慮した川づくりへの見直しによりコスト縮減に努める。	現況の治水安全度は、1 / 1以下と低く、費用対効果の面からも整備効果が高く、継続して事業の推進を図る。
					【事業目的】 河積を拡大し、治水安全度を向上し、浸水等の被害を防止する。 (1 / 1 1 / 30)	H21	330	76%				
河川事業	5	一級河川足見川統合河川整備事業	四日市市		【事業概要】 全体延長 4,100m Q = 70m ³ /s、築堤4,100m、護岸4,100m、橋梁5基、堰9基	H3	2,620	34%	下流端から800m完成。	・鈴鹿山麓研究学園都市整備、足見川エコシティー等の大規模開発が進行し、人口、資産の増加が予想される。 ・改修区間に井堰が多く、統合のための水利権者との調整及び用地買収に時間を要している。	B / C 3.27 再生材、広幅鋼矢板の使用、現場発生材の使用、自然に配慮した川づくりへの見直しによりコスト縮減に努める。また、井堰の統廃合を図る。	現況の治水安全度は、1 / 1程度と低く、費用対効果の面からも整備効果が高く、継続して事業の推進を図る。
					【事業目的】 河積を拡大し、治水安全度を向上し、浸水等の被害を防止する。 (1 / 1 1 / 5)	H25	530	36%				
林道開設事業	7	林道国見能見坂線	大宮町南島町		【事業概要】 利用区域面積 1,773ha 有効幅員 3.0m 延長 22,400m	H8	3,801	25%	H9から大宮町地内で開設工事に着手し、3,790m(17%)を開設済み。	・材価の長期低迷による森林所有者の経営意欲の低下等により、間伐等の手入れ不足の森林が増加している。 ・森林に対する期待が、木材生産から公益的機能の高度発揮へ変化している。 ・H9から大宮町地内で工事を行っているが、H12から予定していた南島町地内の工事は、建設に対し賛否両論があり工事着手を見合わせた。	B / C 1.38 ・森林整備の方向に適應した規格・構造へ見直す。 ・路肩の縮減、緑化工を併用した補強土壁工法の採用等、コスト縮減及び環境への配慮に努める。	人工林からの木材搬出、及び、南島町側の森林が水源林であり、緑のダムとして整備していくために林道が必要であることから、森林整備の方向に適應した規格・構造へ見直し、継続して事業の推進を図る。
					【事業目的】 森林の適正な維持管理の推進及び林業生産性の向上を図る。	H25	0					

注：再評価理由

- 事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- 事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- 再評価実施後一定期間が経過している事業
- 社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要が生じた事業